

CLUSTERPRO

プロアクティブサポートサービスのご紹介

2026年8月 第1版
日本電気株式会社
テクノロジーサービスソフトウェア統括部
(CLUSTERPRO)

目次

1. CLUSTERPRO プロアクティブサポートサービスとは
2. CLUSTERPRO 導入時/運用中のお困りごと
3. プロアクティブ診断サービスについて
4. プロアクティブログ解析サービスについて
5. プロアクティブサポートサービスのご利用イメージ
6. 各サービスの対象の CLUSTERPRO バージョン
7. ご購入時の注意
8. 注意・制限事項

1.1. CLUSTERPRO プロアクティブサポートサービスとは

PP・サポートサービス Plus または PPSupportPack Plus では、通常の PP・サポートサービスに加え、CLUSTERPRO プロアクティブサポートサービスによる設定/定期診断と障害発生時のログ解析を通じて、トラブルの未然防止と迅速な初動対応を支援します

■ PP・サポートサービス Plus(PPSupportPack Plus)のサービス内容



1.2. 各サービスの特長

CLUSTERPRO プロアクティブサポートサービスの各サービスの特長を、サービス内容や提供内容の観点から比較してご紹介します

■ プロアクティブログ診断サービスとプロアクティブログ解析サービスの比較表

項目	プロアクティブ診断サービス	プロアクティブログ解析サービス
サービス概要	お客様によるログ収集と窓口への送付により診断レポートを提供する窓口対応型サービス (レスポンスサービスと同様のお問い合わせ方法)	障害発生時のログ収集からシステム状況レポートの送付までを自動で処理するクラウドサービス
提供レポート (分析レポート)	CLUSTERPRO に関する推奨設定や、クラスタシステムの稼働状況を分析した診断レポート	クラスタシステムの状態や異常発生時の対処について解析したシステム状況レポート
対象契約	以下のいずれかの契約が必要 ・PP・サポートサービス Plus ・PPSupportPack Plus ・PP・サポートサービス Plus 時間延長サービス ・PPSupportPack Plus 時間延長サービス	以下のいずれかの契約が必要 ・PP・サポートサービス Plus 時間延長サービス ・PPSupportPack Plus 時間延長サービス



2. CLUSTERPRO 導入時/運用中のお困りごと

こんなお困りごと/ご要望はありませんか？

設計構築

構築中

- CLUSTERPRO の製品知識・導入経験のあるSEが不足しており、設定の妥当性に不安がある
- クラスタ設定を是正し、トラブルを未然に防ぎたい



運用保守

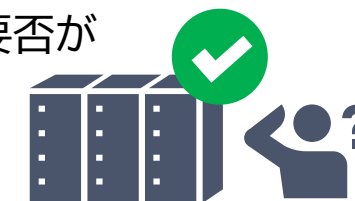
トラブル

- ログの取得方法がわからず調査開始までに時間がかかる
- CLUSTERPROのノウハウ不足で対処方法が不明
- 障害時にすぐに回答が欲しい



運用中

- 想定より負荷が高くなっているの
で設定値の見直しが必要かも？
- CLUSTERPRO の最新アップ
デートの適用要否が
判断できない



構築中

運用中

お困りの方におすすめ！

プロアクティブ診断サービス



トラブル

発生時にお困りの方におすすめ！

プロアクティブログ解析サービス

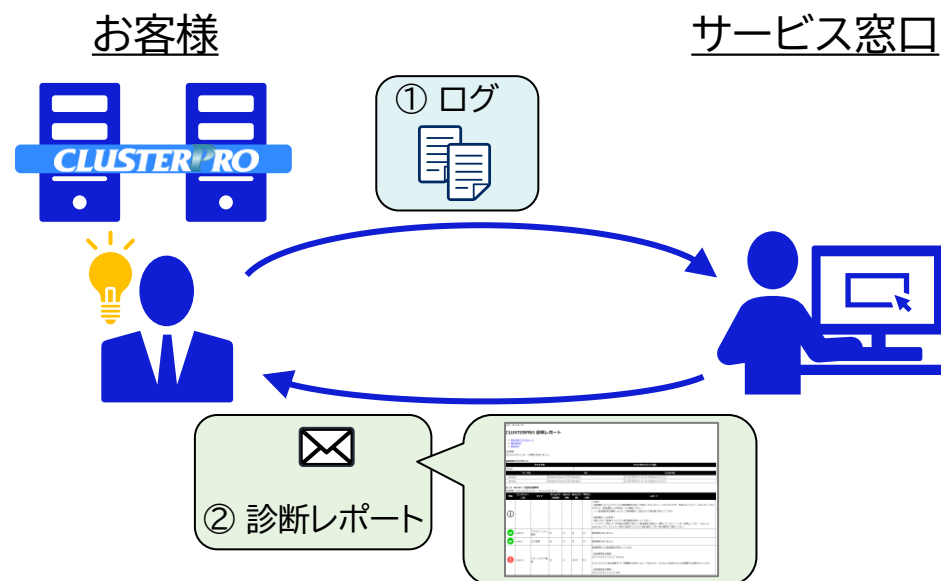




3.1. プロアクティブ診断サービスとは

お客様システムに適した CLUSTERPRO に関する設定や、クラスタシステムの稼働状況を分析し診断レポートとしてご提供します

- CLUSTERPROのログからクラスタの健全性やクラスタの設定を分析・レポート
 - ・ PPサポートサービスを通じて得られた実際の設定ミスや障害対応のノウハウを活用して、設定ミスやシステム動作の健全性をチェック。
 - ・ 定期診断により、システム負荷の変化や最新の障害対応ノウハウにもタイムリーに対応可能。



<診断の流れ>

- ① お客様からログのご提供
- ② サービス窓口から診断レポートのご案内

補足:

- ① CLUSTERPROのログ収集については[15ページ](#)をご参考になしてください。
- ② [NECサポートポータル MyDashboard](#) にて診断レポートを参照できます。[16ページ](#)をご参考になしてください。



3.2. 事例紹介:サイバートラスト株式会社様

CLUSTERPRO Xを組み込んだ製品・構築サービスの設定ミスを防ぎ、
可用性の向上を実現

導入の背景

CLUSTERPRO X を組み込んだ製品、構築サービスを提供しており、それらの製品・サービスを展開していく上で設定ミスが起こる懸念が課題としてあった。
そこで、プロアクティブ診断サービスを利用し、顧客へ納品する前の製品やシステムの検証段階で利用した。

導入による効果

返却されたレポートは、対応できている項目/対応できていない項目が一覧で見やすく、対応できていない場合はどうやって直せばよいのかまで書かれており、簡単に設定を修正できた。

サービスの価値について

既にCLUSTERPRO Xを導入済みの環境における診断の場合、その結果を柔軟に取り入れてシステム改善出来る体制(CI/CDの仕組みが整っている体制)があるお客様に対しては、システムをより良くするための手段の一つとして有用だと感じた。

サービスご利用のお客様の
声をお届けします！

グループリソースの復旧動作の設定

判定	グループ名	リソース名	タイプ	レポート
✓	-	-	-	グループリソースの復旧動作の設定についてです。 <総括> 各グループリソースの復旧動作の設定に指摘事項はありません。 <設定箇所：設定変更時の影響> Cluster WebUI 設定モード - 各グループリソースのプロパティ - [復旧動作] タブ - [非活性異常検出時の復旧動作] - [最終動作]：サーバ停止なし、業務停止なし <ご参考> https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108622#anc-x50l リファレンスガイド → 第3章 グループリソースの詳細 → 復旧動作タブ
✓	failover-ZabbixAgent1	exec-ZabbixAgent1	EXEC	設定に問題ありません。
✓	failover-ZabbixAgent2	exec-ZabbixAgent2	EXEC	設定に問題ありません。
✓	failover-ZabbixServer	disk-MySQL	ディスク	設定に問題ありません。
✓	failover-ZabbixServer	exec-Apache	EXEC	設定に問題ありません。
✓	failover-ZabbixServer	exec-MySQL	EXEC	設定に問題ありません。

実際のレポート内容抜粋

“世間のトレンド”としてもCI/CDの観点を取り入れることは重要であり、既にCLUSTERPRO Xを導入済みの環境でも有用と考えています。
価格も低価格であるため、気軽にシステムの改善点を知ることが出来ることはお勧めできるポイントです。
自社製品・サービスの信頼性向上のため今後も定期的にご利用する予定です。”



サイバートラスト株式会社
中川様



3.3. 診断レポートイメージ

診断レポートの一部を抜粋したイメージです
各リソースの設定内容を診断し、問題がある場合はその対処を記載します

日付: 2023/07/12

CLUSTERPRO 診断レポート

- ・ [診断対象クラスターサーバ](#)
- ・ [健全性診断](#)
- ・ [設定診断](#)
- ・ [レポートの表記について](#)

総合診断結果	
<健全性診断>	
● 現在のクラスターの健全性に問題は見受けられません。	
<設定診断>	
クラスターの設定に関してご案内があります。以下のレポートをご確認ください。	
● ハートビートリソースの設定	
▲ OS 起動時間の設定	
① CLUSTERPRO 最新アップデートのご案内	

診断対象クラスターサーバ

クラスター名		クラスターのコメント設定
cluster		
サーバ名	OS	CLUSTER
server1	Red Hat Enterprise Linux release 8.2 (Ootpa)	CLUSTERPRO X 5.0 for Linux (5.0.0-1)
server2	Red Hat Enterprise Linux release 8.2 (Ootpa)	CLUSTERPRO X 5.0 for Linux (5.0.0-1)

設定診断

クラスター設定観点

ハートビートリソースの設定

判定	名前	タイプ	レポート
!	-	-	ハートビートリソースの設定についてです。 <総括> LAN ハートビートリソース (カーネルモード含む) が 1 個定義されています。 冗長性の観点から、LAN ハートビートリソース (カーネルモード含む) は 2 個以上定義することを推奨します。各 LAN ハートビートリソース (カーネルモード含む) には異なるサブネットの IP アドレスを設定してください。 <設定箇所> Cluster WebUI 設定モード - [クラスター] プロパティ - [インタコネク] タブ
✓	lanhkb1	Kernel Mode LAN Heartbeat	[192.168.0.1 - 192.168.0.2] の経路です。 設定に問題ありません。

プロアクティブ診断サービスの診断項目については、
下記URLの「プロアクティブ診断のレポート内容」をご参照ください。



<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100356>

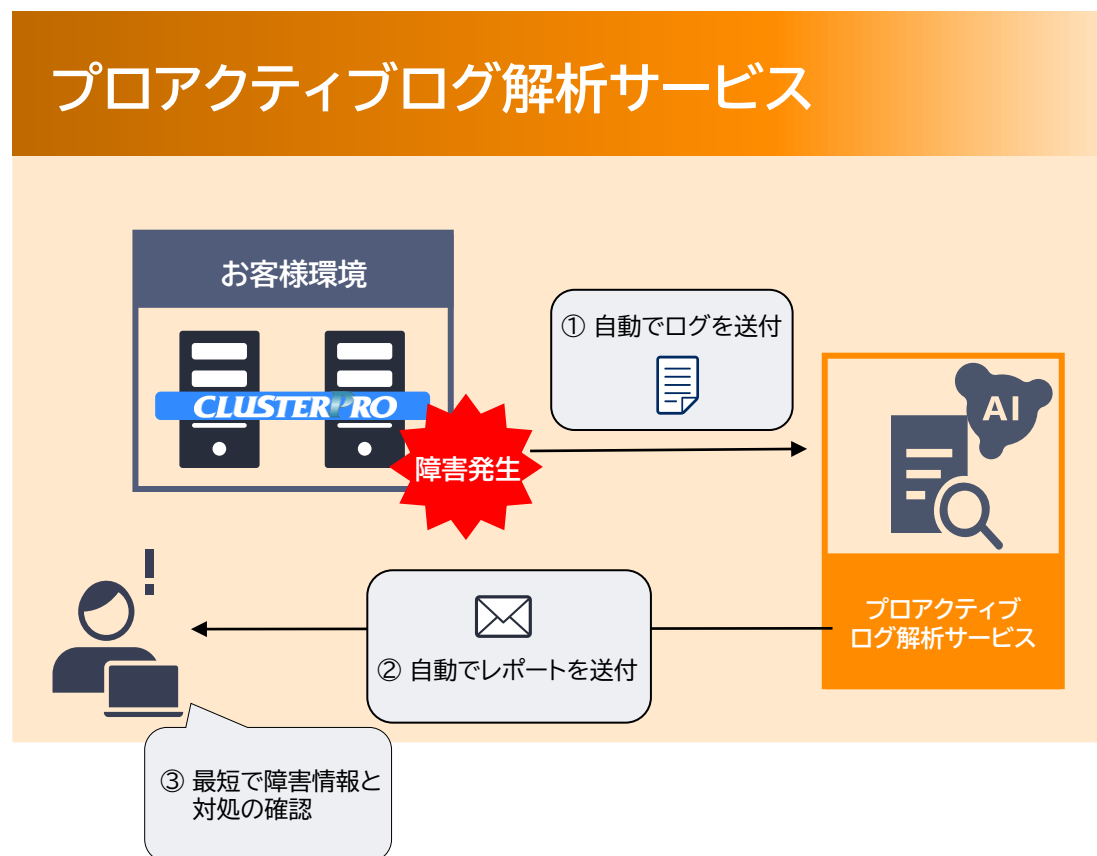
クラスタシステム全
体の総合診断結果
をご案内します。

項目ごとに設定の
判定結果と理由を
レポートし、問題が
ある場合はその対
処を提案します。



4.1. プロアクティブログ解析サービスとは

システム障害発生時の CLUSTERPRO のログを自動で収集・解析し、
障害内容や対処方法をレポーティングすることで、システム運用者の迅速な初動対応を支援します



- システム障害が発生した際にCLUSTERPROのログを自動で送付※し、発生した障害に関する情報および初動の対処法を生成AIで自動解析&レポーティング。

※ お客様環境にあわせて、ログは手動で送付することも可能です。

- システム運用者はシステム状況レポートを確認することで、サポート窓口へ問い合わせる前に初動対応※できます

※ サポート窓口にお問い合わせいただければ、CLUSTERPROサポートエンジニアからの回答も従来通り行えます

【注意事項】

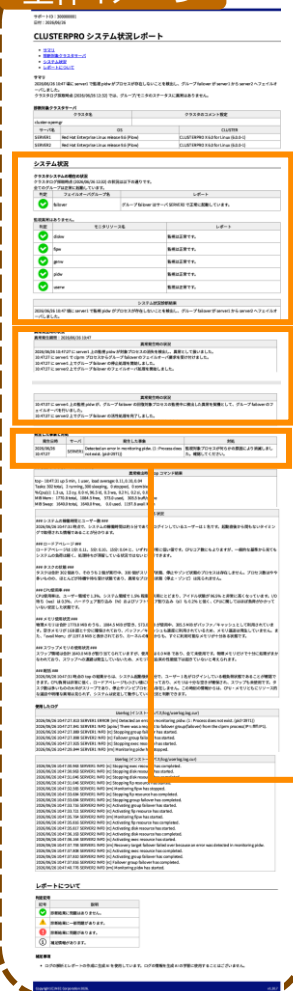
- 本サービスをご利用いただくには
PP・サポートサービス Plus (時間延長サービス)または
PPSupportPack Plus (時間延長サービス) のご契約が必要となります。



4.2. システム状況レポートイメージ

システム状況レポートの一部を抜粋したイメージです
異常発生時のシステム状況や OS 状況、発生した事象と対処が記載されます

全体イメージ



システム状況

クラスタシステムの現在の状況
クラスタログ採取時点 (2026/06/26 12:32) の状況は以下の通りです。
全てのグループは正常に起動しています。

判定	フェイルオーバーグループ名	レポート
✓	failover	グループ failover はサーバ SERVER2 で正常に起動しています。

監視異常はありません。

判定	モニタリソース名	レポート
✓	diskw	監視は正常です。
✓	fipw	監視は正常です。
✓	genw	監視は正常です。
✓	pidw	監視は正常です。
✓	userw	監視は正常です。

システム状況診断結果

2026/06/26 10:47 頃に server1 で監視 pidw がプロセスが存在しないことを検出し、グループ failover が server1 から server2 へフェイルオーバーしました。
CLUSTERPRO の **異常発生時の状況** 及び **発生した事象と対処** については以下のレポートをご確認ください。

発生した事象と対処

発生日時	サーバ	発生した事象	対処
2026/06/26 10:47:27	SERVER1	Detected an error in monitoring pidw. (1 : Process does not exist. (pid=2971))	監視対象プロセスが何らかの原因により消滅しました。確認してください。

現在のクラスタ状態を一覧で確認可能！

AIを活用して障害時の状態変化を要約し、状況把握を支援！

異常発生時の状況

異常発生期間：2026/06/26 10:47

異常発生時の状況

2026/06/26 10:47:27 に server1 上の監視 pidw が対象プロセスの消失を検出し、異常として扱いました。
10:47:27 に server1 で clprm プロセスからグループ failover のフェイルオーバー要求を受け付けました。
10:47:27 に server1 上でグループ failover の停止処理を開始しました。
10:47:27 に server2 上でグループ failover のフェイルオーバー処理を開始しました。
10:47:37 に server1 上の監視 pidw が、グループ failover の回復対象プロセスの監視中に検出した異常を契機として、グループ failover のフェイルオーバーを行いました。
10:47:37 に server2 上でグループ failover の活性処理を完了しました。
10:47:37 に server2 上でグループ failover のフェイルオーバー処理全体を完了しました。

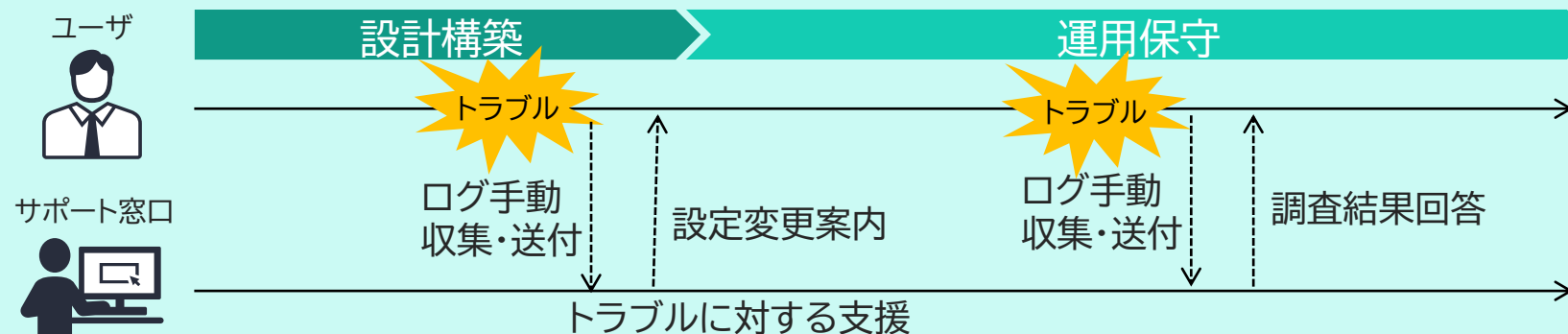
ログ解析結果をもとに、確認ポイントや対処方針を提示！



5. プロアクティブサポートサービスのご利用イメージ

プロアクティブな診断・ログ解析によりお客様システムの可用性を底上げ、
トラブルの未然防止とトラブル発生時の初動対応の迅速化を実現します

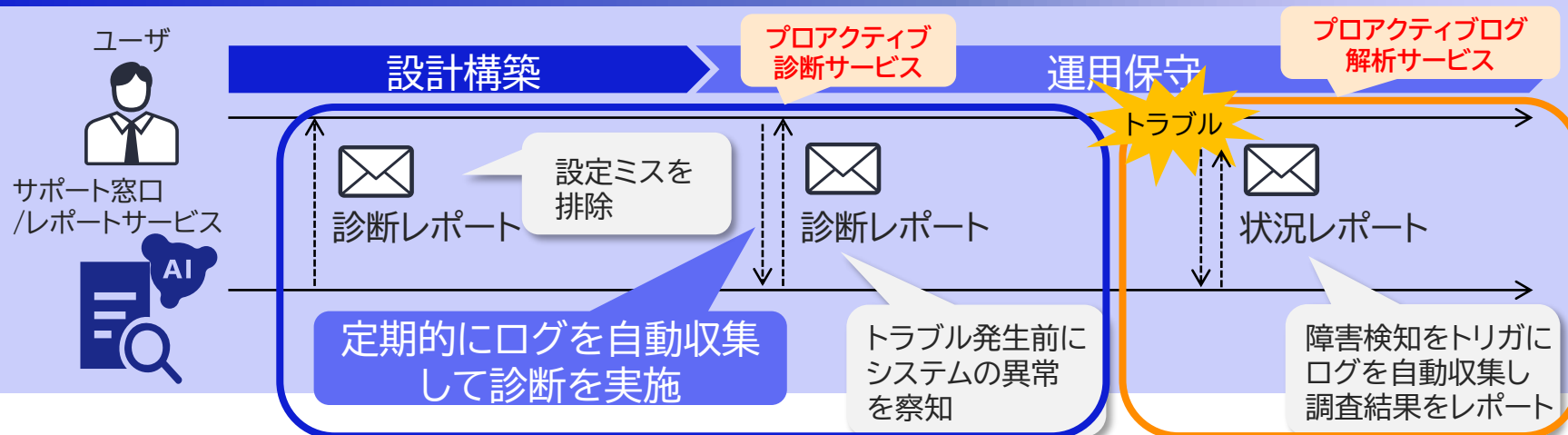
PP・サポートサービス



お客様のお困りごと

- ・ 設定ミスによるトラブル
- ・ システム使用状況変化によるトラブル
- ・ 障害発生時の対応の遅延など

PP・サポートサービス+プロアクティブサポート



お客様のお困りごとを解決

- ・ 診断結果を基に対処を施し、トラブルを未然に防ぐ
- ・ 障害発生時に状況レポートを元に対応することで障害対応の初動を迅速化



6.各サービスの対象の CLUSTERPRO バージョン

■ プロアクティブ診断サービス

- CLUSTERPRO X 3.0 for Windows 以降
- CLUSTERPRO X 3.0 for Linux 以降
- CLUSTERPRO X SingleServerSafe 3.0 for Windows 以降
- CLUSTERPRO X SingleServerSafe 3.0 for Linux 以降

■ プロアクティブログ解析サービス

- CLUSTERPRO X 5.3 for Windows
- CLUSTERPRO X 5.3 for Linux
- CLUSTERPRO X SingleServerSafe 5.3 for Windows
- CLUSTERPRO X SingleServerSafe 5.3 for Linux
- CLUSTERPRO X 6.0 for Windows (内部バージョン:14.01)
- CLUSTERPRO X 6.0 for Linux (内部バージョン:6.0.1-1)
- CLUSTERPRO X SingleServerSafe 6.0 for Windows (内部バージョン:14.01)
- CLUSTERPRO X SingleServerSafe 6.0 for Linux (内部バージョン:6.0.1-1)

※ CLUSTERPRO X 6.0 をご利用の方は、上記内部バージョンへアップデートする必要があります。



7.ご購入時の注意

■ ご購入時の注意事項

- 以下の製品に含まれるサポートサービスにはプロアクティブ診断サービス、プロアクティブログ解析サービスは含まれていません。
 - 保守バンドル製品
 - 期限付きライセンス
- 2CPU 以上の複数 CPU ライセンス用や 2ノードライセンス用の「PP・サポートサービス Plus」の型番はございません。1CPU/1ノード用のサービス型番を使用されている CPU/ノード数分手配してください。



8. 注意・制限事項 ①プロアクティブ診断サービス

- PP・サポートサービスのご契約に定めるレスポンスサービスの提供時間帯の記載に関わらず、平日の8時30分から17時30分までの時間帯においてのみ診断レポートの提供を行うものとします。
- 分析に必要なログをPP・サポートサービス窓口にご送付いただいた後、診断レポート提供までの期間はおおよそ1週間程度となります。
- 件名、お問い合わせ内容に「**診断**」や「**プロアクティブ診断**」等の文言を含めていただけると、やりとりがスムーズになります。
 - ・ サービスの内容、サービスのご利用手順および診断レポート内容の詳細については、下記Web サイトに掲載された資料をご参照ください。なお、これらの内容は予告なく変更する場合があります。
 - ・ Web サイト：<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100356>
- トラブルシューティングのお問い合わせについては、PP・サポートサービスのレスポンスサービスをご利用ください。
- アプリケーションのクラスタ化に関するお問い合わせは対象外です。
- クラスタ化対象のアプリケーションのチューニングに関するお問い合わせは対象外です。

8. 注意・制限事項 ②プロアクティブログ解析サービス

- 本サービスをご利用いただくには **PP・サポートサービス Plus**（時間延長サービス）、または、**PPSupportPack Plus**（時間延長サービス）のご契約が必要となります。
- **24時間365日**、システム状況レポートの提供を行うものとします。
 - ・ ただし、プロアクティブログ解析サービスの基盤の状況、お客様クラスタシステムの状況、通信環境の状況に依り、100% のレポート提供を保証するものではありません。
- システム状況レポートに関するお問い合わせは、件名、お問い合わせ内容に「**プロアクティブログ解析**」等の文言を含めていただくと、やりとりがスムーズになります。
 - ・ サービスの内容、サービスのご利用手順およびシステム状況レポート内容の詳細については、下記Web サイトに掲載された資料をご参照ください。なお、これらの内容は予告なく変更する場合があります。
 - ・ Web サイト：<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3030100356>
 - ・ 受信したシステム状況レポートに関するお問い合わせは「**レポート番号**」を問い合わせの文言に含めてください。
- システム状況レポートの作成には生成 AI を利用しています。
 - ・ 利用する生成AIでは、お客様の情報を生成AIの学習に利用することはありません。
 - ・ ハルシネーションについて、ごく稀に情報の記載漏れや情報の不足などから事象とは異なる記載等が発生する可能性があります。

プロアクティブ診断サービス ご参考情報



(ご参考) CLUSTERPROのログ収集について



BluStellar

- Cluster WebUI の [操作モード] を表示

ログ収集は
こんなに簡単です！



ツールバーから
クラスタログ収集 をクリック

パターン を選択して
実行 をクリック

クラスタログ収集

クラスタログを収集するサーバとパターンを選択してください

パターン

☐ パターン

パターン1 ▼

☒ プロアクティブ診断

☒ デフォルト収集情報

☒ イベントログ

☐ Windows エラーレポート

☐ ユーザダンプ

☒ 診断プログラムレポート

☒ レジストリ

☒ スクリプト

☐ ESMPRO/AC、ESMPRO/UPSCのログ

☐ HAログ

☒ ミラー統計情報

☒ クラスタ統計情報

☒ システム統計情報

☒ プロアクティブ診断ログ

サーバ

サーバリスト更新

☒ 全サーバ

☒ server1

☒ server2

実行

閉じる

(ご参考) NECサポートポータル MyDashboard 診断レポート参照画面



BluStellar

■ MyDashboard へログイン: <https://mydashboard.support.nec.co.jp/>

プロアクティブ診断レポート

サポートID

ID-すべて

サポートID	クラスタ名	最終診断日
3XXXXXXX	cluster	2023/09/05

プロアクティブ診断レポート

サポートID	クラスタ名
3XXXXXXX: 日本電気株式会社:業務DB	cluster

診断日	レポート
2023/09/05	レポート

MyDashboard へログイン後、
“プロアクティブ診断レポート”パネル→クラスタ名
→診断日の“レポート”から参照できます。

日付: 2023/07/12

CLUSTERPRO 診断レポート

- 診断対象クラスタサーバ
- 健全性診断
- 設定診断
- レポートの表記について

総合診断結果

<健全性診断>
●現在のクラスタの健全性には問題は見受けられません。

<設定診断>
クラスタの設定に関してご案内があります。以下のレポートをご確認ください。

- ハートビートリソースの設定
- ▲OS起動時実行の設定
- ① CLUSTERPRO 最新アップデートのご案内

診断対象クラスタサーバ

クラスタ名		クラスタのコメント設定	
サーバ名	OS	CLUSTER	
server1	Red Hat Enterprise Linux release 8.2 (Ootpa)	CLUSTERPRO X 5.0 for Linux (5.0.0-1)	
server2	Red Hat Enterprise Linux release 8.2 (Ootpa)	CLUSTERPRO X 5.0 for Linux (5.0.0-1)	

設定診断

クラスタ設定観点

ハートビートリソースの設定

判定	名前	タイプ	レポート
!			ハートビートリソースの設定についてです。 <格納> LAN ハートビートリソース (カーネルモード含む) が 1 個定義されています。 冗長性の観点から、LAN ハートビートリソース (カーネルモード含む) は 2 個以上定義することを推奨します。各 LAN ハートビートリソース (カーネルモード含む) には異なるサブネットの IP アドレスを設定してください。 <設定箇所> Cluster WebUI 設定モード - [クラスタ] プロパティ - [インタコネクト] タブ [192.168.0.1 - 192.168.0.2] の経路です。
✓	lanckb1	Kernel Mode LAN heartbeat	設定に問題ありません。

改版履歴

版数	改版日付	
1	2026/8/3	新規作成

BluStellar